

【相談受付件数 R3 年 8 月～12 月】

法人本部に寄せられた相談の詳細（総数 **50 件**）

- ・身寄りがなく身元保証人等に困っている…27 件
- ・住む場所がない…21 件
- ・お金の管理が難しい…6 件
- ・罪を犯して生活に困っている…5 件
- ・医療同意について…2 件
- ・その他、どこに相談したら良いか分からない（関係機関紹介）等…12 件



【総合相談部門より】

8～12 月は入院時の身元保証のご相談が多くありました。中には亡くなった後のご相談もあり、関係機関をご紹介させて頂いております。また、各機関からは住居に関するご相談もあり、居住支援法人として住居支援も行っております。

【ご寄付の御礼】



お米、防寒具、ワイシャツ、ネクタイ、衣類、食器類など
会員様、関係者の方、地域の方々よりたくさんの物資を
頂きました！ 皆様、いつも誠にありがとうございます！
また、寄付金は除雪道具の購入に充てさせて頂いております。



職員紹介



はじめまして、黒沢哲也と申します。昨年 9 月にあきた結いネットに入社致しました。グループホームの世話人として、利用者様に関わらせていただいております。利用者様がスキルアップや様々なステップアップを経て、未来への希望を描けるように支援していきます。皆様、どうぞよろしくお願い致します。

【公式サイトリニューアルのお知らせ】

2021 年 12 月 15 日より、当法人の公式サイトが新しくなりました。過去の活動歴や、行っている事業の情報、当法人へ寄せられた相談件数データ等も個別のパンフレット等で閲覧可能です。また、サイトの「お問合せ」から直接ご相談も受け付けております。

<https://akitayuinet.com/>



特定非営利活動法人
あきた結いネット

〒010-0973

秋田市八橋本町 3-20-21

TEL 018-874-8897

発行担当者：菅原 啓汰



さくら咲く 令和 4 年 1 月号

厳寒の候、寒さが厳しい頃となりました。皆様お変わりなく、お過ごしでしょうか。新年も明け、2022 年がスタート致しましたが、オミクロン株の流行もあり、落ち着かない毎日となっていますね。

あきた結いネットでは、就労支援事業強化の為、2022 年 3 月 1 日に就労継続支援 B 型事業を秋田市八橋から秋田市南通に移転し、同時に新事業である「就労移行支援事業」もスタート致します。就労移行支援事業は、2 年の間に就職に必要なスキルの習得や、企業見学・実習等を通じて、一般就労等を目指す枠組みとなっています。定員は 6 名で、障がいのある方が自分らしく働くことが出来るようなサポートを行う予定です。

また、移転に伴い、セレクトショップ『storycat』も 2 月下旬に一度閉店し、3 月下旬には商品数を増やし、リニューアルオープンを目指しています。今のような世の中だからこそ、新しい事にチャレンジする！現状のままで納得するのではなく前進していく！、そんな姿勢を社会に示していけたらと考えていますので、ぜひ皆様のお力添えをお願い致します。

今年は、仕事とプライベートの両立と充実を、法人全体の目標として掲げ、職員一人ひとりが自己を労わりながら、無理なく働ける環境も整えていきたいと思っております。「仕事もプライベートも楽しい!!」、あきた結いネットで働きたい!と思ってもらえる組織作りに邁進してまいります。

特定非営利活動法人あきた結いネット

理事長 坂下 美渉

私たちの活動を紹介いたします！！part 6

＊事例紹介＊
シェアハウス（結い花プラス）
（住所：秋田市将軍野）



補助金のおかげで物件を借りることができました！

【結い花プラスの運営について】

2021年8月、当法人は秋田県「寄り添う市民活動」緊急サポートファンドの補助金を活用し、2021年10月より、『シェアハウス（結い花プラス）』の運営を開始致しました。「一人暮らしもできるけれど、一人だと寂しい」という方向けの住居になっております。お一人で生活を送ることに精神的な不安や恐れを抱く方も少なくありません。当法人ではそういった「隙間」におられる方々への支援も行いたいと考え事業開始を決断致しました。受入定員は3名で、2022年1月時点で2名の方が入居されています。



【結い花プラスの概要について】

- ・居室は2階に1号室（7.5帖）、2・3号室（6帖）の3室。
- ・各居室に木製簡易ベッド、カーテン、ファンヒーター設置済。
- ・共有の設備としてダイニングテーブル、食器棚、食器、調理器具、TV、冷蔵庫、電子レンジ、炊飯器、洗濯機、掃除機等をご用意しております。

◎利用料金＊契約時 敷金1か月分 32,000円

家賃 1か月 32,000円

共益費1か月 20,000円

（光熱費、定期巡回費、緊急通報システム料金込み）

※冬期間の各居室で使用する灯油代は各自負担。

◎サポート内容

- ・週に1回程度、定期巡回としてスタッフがお伺い致します。利用料の支払いや生活上の困りごとが相談できます。
- ・アルソックの緊急通報システム完備となっていますので、体調不良時や火災発生時の対応も安心です。

「Panasonic NPO/NGO サポートファンド for SDGs」を終えて



当法人では2018年から2021年までの3年間、パナソニック株式会社で行っている組織基盤強化の対象団体として選ばれました。助成金等のサポートを受けながら、「ビジネス的観点（視野）」を取り入れた持続可能な組織の強化に取り組みました。

<成果1>

就労継続支援B型事業所が運営する雑貨店「story cat」においては商品数を増やす努力をし、商品販売提供者が30（個人・事業所含む）を超えて商品数400点以上となりました。Instagram等のSNSも積極的に活用したことで、東京都、京都府、北海道などの事業所から協賛も得られました。今後もさらに全国各地の事業所の商品を増やしていく方針です。

<成果2>

当初、2021年には過去の相談受付内容を公表するセミナーの実施を目標としておりましたが、新型コロナウイルス感染拡大を受け、冊子の発行に方針を変更致しました。11月には冊子が完成し、関係機関等を含めた150か所に送付することが叶いました。ネット上でも閲覧可能です。

<成果3>

「どうすれば、障がい者雇用が促進されるか？」というテーマで、企業様や有識者の方々と交えた意見交換会の開催、法人内職員一人ひとりがもっている必要のある「リーダーシップ」について学ぶ研修の定期実施、「何故、何のためにこれが必要か」を問い続け「根っこ」を理解して業務や事業をこなしていく意識改革など、あらゆる試みを実施できました。